

胃癌 HER2 タンパク・遺伝子検査についてのお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

この度、下記の検査項目につきまして受託を開始致しますので、ご案内申し上げます。

今後とも何卒お引き立てのほど宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

●検査項目:HER2(IHC 法)、HER2(FISH 法)

コード	検査項目	方法	所要日数	検査実施料	区分番号
260	HER2 タンパク	IHC	7~10	690 点	N002
2805	HER2 遺伝子	FISH	5~7	2500 点	N005

【検査要領】

検体提出方法について、①ホルマリン固定組織、②病理組織パラフィンブロック(腫瘍部位)、③未染標本 3 枚(IHC 法のみ)または未染標本 5~6 枚(IHC 法と FISH 法の同時依頼)、厚さ:4 μ m、コーティングスライドを使用。上記のいずれかで御依頼ください。HER2 遺伝子(FISH 法)検査の所要日数は未染標本作製後からの日数となります。

●受託開始日

2011 年 4 月 18 日(月)受託分より

【参考】

「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」の改正があり、第2章特掲診療料、第13部病理診断「N005 HER2 遺伝子標本作製」が改正されました(保医発 0310 第 1 号平成 23 年 3 月 10 日)。これに伴い従来の乳癌に加え「治癒切除不能な進行又は再発の胃癌患者」に対する抗 HER2 ヒト化モノクローナル抗体抗悪性腫瘍剤の投与の適応判断にも HER2(IHC 法)および HER2(FISH 法)が保険点数算定可能となりました。

ご不明な点は、弊社検査担当者にお問い合わせください。

